



鬼面
江戸時代

撮影 落合晴彦



Anima 36

田島美加 令和4年(2022)

©Mika Tajima
Gift of anonymous collection
Courtesy of TARO NASU
Photo by Charles Benton



鰐口

慶長5年(1600)福岡県指定文化財



雲版

文治3年(1187)福岡県指定文化財

撮影 落合晴彦



紺紙金字法華經

平安時代 伝菅原道真公

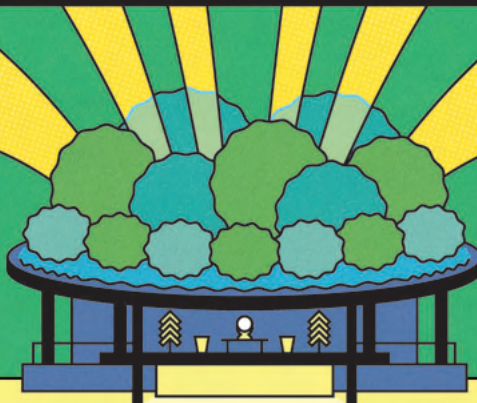


雲龍香炉

中国・明時代

未来に つながる 宝物展

太宰府博覧会150年



太宰府天満宮

※鬼面、雲版、鰐口は12月9日(火)より公開

令和7年 [2025] 10月19日(日) ~ 令和8年 [2026] 2月1日(日)

太宰府天満宮 宝物殿 第2展示室 ※会期中、一部展示替有

開館時間 9:00~16:30(入館は16:00まで)

休館日 月曜日(10/20、11/3・24、1/5・12を除く)

観覧料 一般 500(400)円、高大生 200(100)円、小中生 100(50)円

※()内は30名以上の団体料金、障害者手帳提示により付添者1名まで半額料金

境内美術館ウェブサイト <https://keidai.art/> お問い合わせ 092-922-8225(代表9時~16時)

主催: 太宰府天満宮 後援: 太宰府市、九州国立博物館

太宰府博覧会150年関連展示

太宰府博覧会150年~博覧会から博物館へ
(まるごと太宰府歴史展2025)

開催中~11月3日(月・祝)

太宰府市文化ふれあい館

<https://dazaifu-bunka.or.jp/>

九州国立博物館開館20周年記念 特集展示

太宰府博覧会と鎮西博物館 -明治時代の博物館構想-

10月21日(火)~11月30日(日)

九州国立博物館 4階文化交流展示室 第11室

<https://www.kyuhaku.jp/>

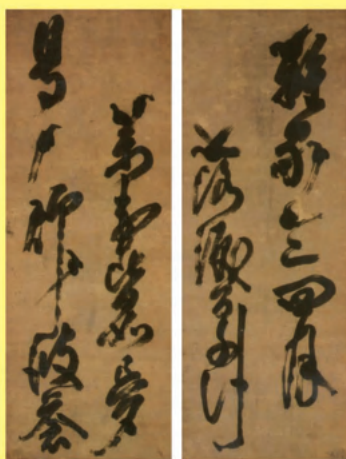
祈りの証も、博覧会の品も、
アートも。

天神さまの宝を次の時代へ

太宰府天満宮には、二千余年の歳月の中で数多くの宝物が守り伝えられ、様々な形で人々の目に触れてきました。中でも明治6年(1873)から三度にわたり開催された太宰府博覧会や明治35年(1902)の御神忌二千年大祭などを通じて、当宮では宝物を公開する先駆的な取り組みを重ねてきました。そして平成18年(2006)からは「太宰府天満宮アートプログラム」を開催し、未来へ受け継ぐ新たな作品の制作・発表・収蔵にも努めています。本展では古くから重んじられてきた、菅原道真公(天神さま)ゆかりの宝物をはじめ、太宰府博覧会などで公開された品々を紹介し、当宮における宝物公開の歴史をたどります。太宰府博覧会から一五〇年の節目に際し、古来、アジアの文化交流の拠点であり、文化芸術の神・天神さまの聖地である太宰府の地で、先人たちが未来へ託した宝物の魅力に触れていただければ幸いです。

千年の時を 超えて

右 五言絶句双幅
伝菅原道真公
下 毛抜形太刀
平安時代
伝菅原道真公御佩刀
重要文化財



刀剣画像 中村慧

九州最古の天神縁起



天神縁起絵巻(元和本)上巻(部分)
元和5年(1619) 福岡県指定文化財

一瞬一瞬の 積み重なり

一瞬の永遠(左隻)
神戸智行 平成23年(2011)



時空を渡り中国へ



渡唐天神像
伝聖一國師 室町時代

学問の 象徴

孔子および二弟子像
中国・明時代もしくは江戸時代
※12月9日(火)より公開
撮影 落合晴彦



修験の山に伝わる祭器

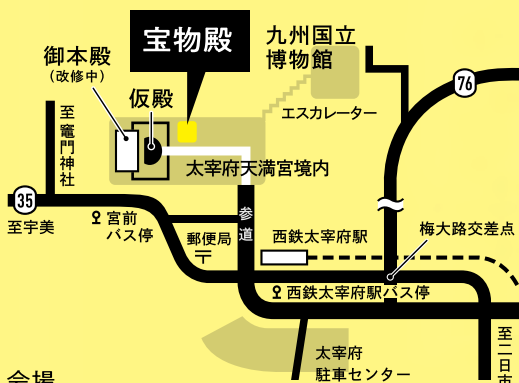
中広形銅戈
弥生時代
福岡県指定文化財
宝満宮竈門神社所蔵
※12月7日(日)まで公開



撮影 山崎信一

迫力の大画面

墨梅図
劉世儒
中国・明時代



太宰府天満宮 宝物殿

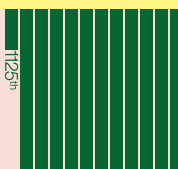
第2展示室(福岡県太宰府市宰府4-7-1)

開館時間 9:00~16:30(入館は16:00まで)

休館日 月曜日(10/20、11/3・24、1/5・12を除く)



式太
年宰
府天
満宮
祭宮



太宰府天満宮 仮殿

令和9年(2027)菅原道真公1125年式年大祭を前に、御本殿改修中のため、現在「仮殿」にて皆様をお迎えしています。仮殿は令和8年5月上旬までご参拝いただけます。

太宰府天満宮アートプログラム vol.12
スーザン・フィリップス
「Shine on Me」
会期 令和7年10月19日(日)~
令和8年5月10日(日)
会場 宝物殿企画展示室・境内

同時開催

関連イベント ※申し込み不要、観覧料が必要です
ギャラリートーク ※30分程度
○令和7年12月20日(土) 14時~
○令和8年1月17日(土) 14時~